

令和4年6月20日

マチオモイ部学研企画課  
課長 山口一成 様

鹿背山区長  
筒井康博



### 奈良交通、木津高山線再編の件

平素は鹿背山区行政に格別のご尽力賜り厚く御礼申し上げます。  
鹿背山区民へ木津高山線の再編について数多くの意見が出され、集約しましたのでご報告いたします。

L 利用状況 全てのデータではなく回答して頂いたのみ

① 時々利用	07:08分	3名	鹿背山発
	17:25分	1名	鹿背山発
	18:59分	1名	鹿背山発
	20:10分	2名	鹿背山発
	18:40分	2名	山田川駅発
	19:50分	3名	山田川駅発

2.要望、意見 同様の意見は集約しています。

- ① 今は、バイクを利用しているが高齢化の将来バスを利用する。
- ② 雨の日は利用する
- ③ 高齢化になり免許返還すればバスを利用する。
- ④ 鹿背山は鹿背山城始め文化財が多くバスの運行を充実してほしい。
- ⑤ 車の利用の為奈良交通バスは利用していない減便はやむなし。
- ⑥ 減便は仕方ない、高齢化を迎え、通院、買い物にすぐタクシーが来てくれるか不安
- ⑦ 木の津バスを利用しています、ただ残す事に少数意見があれば尊重してほしい。
- ⑧ 木の津バスの充実、新路線導入

以上意見、要望を頂きました。

鹿背山区としては、現在定期的な利用者はいない模様です、ただ不定期の利用者がいる限り奈良交通は全便廃止とした場合代案とし、木-2運行便数を朝、夜の1回増便を申請します、当然今後の利用状況で将来変更もありうると思います。

今後高齢者のみの世帯が増加し多くの区民は足の確保に不安を持っています。

以上